

広報

くのへ

2015
No.690

9

虎なんて
怖くなくいい♪

(8月17日～19日、九戸まつり―関連記事2～3ページ)

主な内容

九戸まつり.....	2～3	マイナンバーが10月からスタート.....	9
54人が祝成人.....	4～5	村老人クラブ体育祭.....	10
9月10日は下水道の日.....	6～7	小中学校水泳大会.....	20



九戸まつり

8月17日～19日、伊保内地区において九戸まつりが行われました。初日の17日の夜は、雨に見舞われ花火大会も延期。みこし渡御は天気がなんとか持つ中、華やかな山車などを引っ張り優雅に練り歩きました。ふれあい広場では政實太鼓による太鼓演舞、FOCUS & ROCK THE FUTUREがライブステージを披露しました。雨にもかかわらず、観衆を集め会場を盛り上げていました。

中日の18日は、伊保内小学校の4年生以上の児童61人による剣舞を先頭に、音楽に合わせて九戸音頭の流し踊りが披露されました。ヤグバンドによる楽器演奏や仮装などで踊りをさらに沸かせていました。ふれあい広場ではカラオケステージが行われ、多くの飛び入り者が加わり、まつりを盛り上げてくれました。

最終日の19日は、みこし還御や郷土芸能などの行列が笛や太鼓のおはやしに合わせて伊保内商店街を練り歩きました。ふれあい広場では江刺家神楽や村舞踊研究会による熟練の踊りが来場者を魅了しました。ステージイベントは立ち見客が出るほど来場者が集まり最後まで盛り上がっていました。まつりの最後は花火大会。九戸の夜空を彩る大輪の花や響き渡る鼓動が来場者を魅了しました。



迫力ある虎舞を怖がる幼児



躍動する二ツ家虎舞

伊保内小学校の4年生以上の児童が剣舞を披露



軽快な踊りを見せてくれた荒谷獅子踊り





あでやかに演じる九戸音頭流し踊り

軽やかに跳ねる川向駒踊り

明るく元気に踊る小倉七ツ物舞



自慢の声で熱唱する政実くのへFM支局員

優美に舞う伊保内高等学校郷土芸能委員会

政実太鼓による迫力ある太鼓演舞

優雅な山車を引き、おはやしを奏でる伊保内上町

笛や太鼓の音が心地よく響き渡りました



20歳の瞳



二十歳宣言で近況などを報告

平成27年度成人式が8月15日、HOZホールで開かれました。成人を迎える対象者54人中45人が出席。村民憲章を新成人一同が斉唱した後、成人の章と祝い品が新成人へ手渡されました。式では五枚橋久夫村長が「九戸村に生を得たことに誇りを持ち、自分の目標に向かって歩んでください」と式辞。本川祐次さんが「あらゆる困難に直面しようともくじけることなく夢に向かってまい進していきます」と謝辞を述べました。式の後には新成人が一人一人壇上へ上がり、それぞれ近況報告や夢について熱い思いを宣言しました。



山下 壱成
(泥の木)

本川 祐次
(泥の木)

大久保 里美
(宇堂口)

下村 直香
(宇堂口)

白銀 悠香
(瀬月内)



岩部 小春
(戸田上)

向川 尚貴
(戸田上)

山本 大志
(妻の神)

岩淵 颯太
(妻の神)

斎藤 優衣
(妻の神)



和蛇田 徹
(山根)

岩崎 佑紀
(山根)

苅間澤 沙絵
(戸田下)

坂本 桃子
(戸田下)

松浦 千明
(戸田下)



小川 幸恵
(伊保内上)

大崎 晴菜
(伊保内上)

榎切澤 研哉
(二ツ家)

室野 玖美
(二ツ家)

松浦 美希
(荒谷)

54人が祝成人



竹村 拓也
(伊保内下)

佐々木 安実
(伊保内下)

佐藤 教嗣
(伊保内下)

宮川 菜央
(伊保内上)

中村 竜也
(伊保内上)



関口 誉
(南田)

太田 新奈
(南田)

橘 愛良
(川向)

目黒 瑞穂
(川向)

澤村 健太
(川向)



泉田 早智子
(長興寺下)

中村 沙希
(長興寺上)

大崎 崇仙
(長興寺上)

七戸 瑞也
(南田)

大谷 憧人
(南田)



滝谷 秀樹
(田代)

荒田 志希乃
(荒田)

五枚橋 興子
(五枚橋)

古館 裕也
(大向)

中村 直哉
(長興寺下)



浅水 洸佳
(山屋)

丸橋 達也
(丸木橋)

上宿 新悟
(江刺家下)

秋元 諒
(柿の木)

南 裕太
(柿の木)

私たちは、生活に欠かせない水の確保を含め、川からたくさんのお恩恵を受けています。その清らかな流れを守り、子どもたちに残すことは私たちの義務といえます。

河川の汚染は家庭から出される生活雑排水（台所や洗濯、風呂の汚水など）が大きな原因の一つといわれています。

村では、河川清流化対策として、生活雑排水を処理するために以下に紹介する3つの事業に取り組んでいますが、他市町村に比べて水洗化率が低い状況にあります。水環境の向上のためにも、水洗化にご協力をお願いいたします。

【公共下水道】

下水道は、各家庭から出される生活雑排水やトイレの汚水などを集めて処理し、きれいな水にして河川などに放流する施設であり、緑豊かな自然を守るために欠かせない施設です。

村では、平成6年度から伊保内地区の下水道管渠工

事に着手し、平成12年度から一部供用を開始して以来、順次供用区域を拡大してきました。平成26年度末の公共マス設置数は967個となっており、そのうち56・8%、549個のマスが接続済となっております。

公共下水道における接続率の状況（単位：個、%）

年度	設置済公共マス数	接続済公共マス数	接続率
12	151	41	27.2
16	724	307	42.4
20	936	463	49.5
24	952	517	54.3
26	967	549	56.8

公共マスの設置をご希望の人は、遅くとも3カ月前までには申請をお願いいたします。直近の申請となると、希望に添えない場合がありますのでご了承ください。

【農業集落排水施設】

この施設は、規模の小さな下水道で、農業集落における生活雑排水やトイレの汚水などを集めて処理し、きれいに浄化された水を農業用水路や河川に戻すため

なれる道

9月10日は「下水道の日」

の施設です。

村では、戸田地区（元村、牛の馬場、館の下）に導入し、平成14年度から供用を開始しています。平成26年度末の公共汚水マス設置数は178個となっており、56・7%、101個のマスが接続済となっております。

農業集落排水施設における接続率の状況（単位：個、%）

年度	設置済公共マス数	接続済公共マス数	接続率
14	164	44	26.8
18	169	83	49.1
22	175	95	54.3
26	178	101	56.7

【合併処理浄化槽】

合併処理浄化槽は、各家庭に設置するもので、微生物の働きで汚水を処理し河川などに放流する施設です。乗用車1台分程度のスペースがあれば短期間で設置でき、汚水処理能力も優れています。

村では、合併処理浄化槽を設置する人に補助金を交付して普及に努めています。平成26年度末で260世帯

の人が設置済となっており、平成27年度もすでに多くの皆さまから申し込みをいただいています。

この補助金は来年度以降も継続する予定です。住宅の新築や増改築、トイレ、台所などの改造に伴って浄化槽を設置する計画があり、平成28年度中の補助金を希望する人は、次の事項に留意の上、農林建設課に予約申し込みをしてください。なお、補助金は予算の範囲内での交付となることから、申込者が多数の場合には、平成28年度中の設置に対する補助金が受けられない場合がありますので、早めに相談ください。

○補助の条件

- ① 設置場所が公共下水道や農業集落排水の事業認可区域外であること
- ② 村税など公共料金の滞納が無いこと
- ③ 放流先が確保されていること
- ④ 個人住宅であること（事業者の場合は床面積の2分の1以上が居住用であること）

※申込者が多数の場合には

翌年度となる場合があります。

合併処理浄化槽に対する補助額

建物延べ面積	人槽区分	補助の限度額
130㎡以下	5人槽	375,000円
130㎡超	7人槽	494,000円
台所、浴室とも2箇所以上	10人槽	854,000円

※浄化槽の人数は、建物用途別し尿浄化槽処理対象人員算定基準に基づき定められています。

【水洗化工事に対する助成制度】

村では、水洗化を進めるため、前述の合併処理浄化槽設置費補助金のほかにも、次のような制度を設けて、水洗化工事を実施する人の負担軽減を図っています。

- ◎水洗便所設置費補助金
生活保護世帯の人が水洗化工事を実施する場合に、22万5千円を限度として補助金を交付する。
- ◎融資あつせん利子補給費補助金
公共下水道または農業集落排水施設の事業認可区域内に住宅を有する者に対し、水洗化改造資金の融資（上限100万円）をあつせん

し、個人負担が1%となるようその融資を行う金融機関へ利子補給を行う。

- ◎住宅リフォーム助成事業
住宅のリフォーム工事（水洗化工事も含まれます）を村内の事業者によって行う場合に、対象事業費の10%、10万円を限度として九戸村商業協同組合が発行する商品券を交付する。

どの制度も事前に申請していただく必要がありますので、トイレなどの水洗化や住宅の新築・増改築を計画している人は早めに相談ください。

【注意事項】

近年、下水道への異物の流入による施設の異常が度々発生しています。

- マンホールポンプが故障したときなどは、長期間下水道を使用できなくなる場合もあります。快適な生活を送っていただくために、下水道使用に際しては、下記の注意事項を守っていただくようお願いいたします。
- 調理くずや天ぷら油は台所に流さない

- ・台所 風呂、洗面所など

下水道 水が笑顔に

の排水口の網にたまった生ゴミや髪の毛などは下水管をつまらせる原因となりますので、定期的に掃除をしてください。

- ・てんぷらなどで使用した油は、直接下水道に流しますと下水管に白く付着し、つままる原因となりますので、市販の凝固剤や新聞紙などを使用し可燃ごみとして処分してください。
- 水洗トイレには溶ける紙を

- ・トイレでは、トイレットペーパー（水に溶ける紙）、水溶性の掃除用品（水に溶けると明示されたもの）以外は水に溶けず、下水管にたまる恐れがありますので使わないようにしてください。

- また、生理用品などは汚物入れに処分し、流さないようにしてください。トイレはつまると修理が非常に大変です。
- 洗剤の使いすぎに注意
- ・洗濯用洗剤には、リンを含んでいる洗剤と、リンを含んでいない無リン洗剤があります。出来るだけ石けんや無リン合成洗剤を選び

ましょう。

- ・洗剤は適量を計量カップで量って使いましょう。分量は使いすぎのもとです。多く使ってもそれに応じて洗浄力が良くなるものではありません。
- 危険物を流さない

- ・ガソリン、シンナー、石油等は気化して爆発などの原因となります。また、農薬、殺虫剤、防臭剤、塩酸などは処理場の微生物を殺してしまうので下水道に流さないでください。
- 髪の毛を流さない

- ・髪の毛は分解されにくいだけでなく、下水道管の中で汚物を引っ掛けて管をつまらせます。排水口には流さずこまめに取り除いてください。
- マンホールの「フタ」を開けない

- ・マンホール、公共マスの「フタ」を開けることは非常に危険です。事故や大雨のときに下水が噴出する原因になります。

■問い合わせ 農林建設課 水環境班（☎42-2111 内線272）

消防本部・二戸消防署 が庁舎を移転

住民の安全・安心を守る
新たな防災拠点施設とし
て、平成26年度から二戸市
金田一地区（二戸警察署向
かい）に二戸消防庁舎の建
設を進めてきました。

お陰さまでこのたび完成
し、平成27年10月6日から
試験運用を行い、11月1日
から業務を開始します。

移転することによって、
今までそれぞれの署・分署
で受け付けていた119
番通報は、全て消防本部指
令センターで受け付けし、
直近の署・分署から消防車
や救急車が出動することに
なります。

なお、庁舎見学会は10月
24日、25日、11月1日の午
前10時から正午を予定して
います。

二戸地区広域行政事務組合
消防本部・二戸消防署

○新庁舎住所

〒0285711 二戸市
金田一字上田面300番2



移転された消防本部・二戸消防署

○電話番号一覧

消防本部	総務課	☎26-8111
	消防課	☎26-8112
	ファックス	☎26-8113
消防署	代表電話番号	☎26-8119
	予防係	☎26-8120
	ファックス	☎26-8121
災害情報テレホンサービス		☎27-3119

二戸地区広域行政事務組
合消防本部は、平成26年度
から整備を進めてきました
高機能消防指令センターが
庁舎とともに完成し、10月
6日から試験運用を開始し
ます。

これは、今まで二戸消防
署、一戸分署、軽米分署、
浄法寺分署、九戸分署でそ
れぞれ受け付けていた
『119番通報』が今後全
て消防本部内の消防指令セ
ンターに集約され各署所の
消防車や救急車が指令を受
けて出動することになり今
まで以上に迅速かつ、効率
化が期待されます。

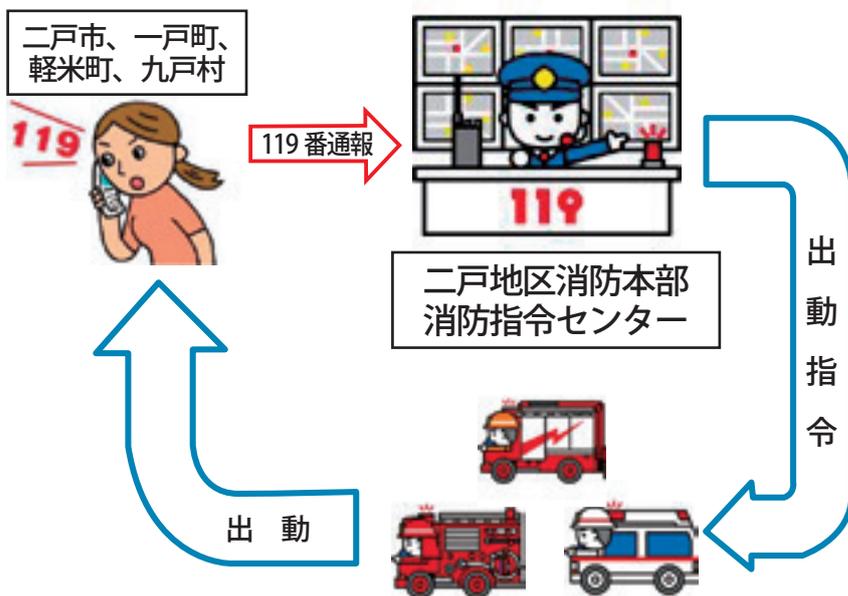
火災・救急の要請は消防
指令センターの受け付けに
なりますので『119番』
で通報をお願いします。

火災・救急の通報は 『119番』で！

☆携帯電話（スマートフォン
など）からの『119
番』は、GPS機能（位置
情報サービス）を有効に設
定！

携帯電話から119番通
報をした場合は、現場を特

消防指令センターが運用



定するのに時間を要するこ
とがあります。

しかし、GPS機能を活
用することによって、指令
センターでは発信地情報を
得ることが可能となり、時
間短縮が図れます。従って、
携帯電話から119番通報
をする場合は、GPS機能
を『有効』にして使用して
ください。

☆住所は市町村名からはつ
きりと伝える。

消防指令センターでは、
1市2町1村からの119
番通報を一括受信しますの
で、同じ地名などが複数存
在します。

混乱を避けるため、住所
は市町村名からはつきりと
伝えてください。

マイナンバーが10月からスタート

マイナンバー（社会保障・税番号）は、住民票を有する全ての人に一人1つの番号を付して、社会保障、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されるものです。

マイナンバーは、行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平かつ公正な社会を実現する社会基盤であり、期待される効果としては、大きく3つ挙げられます。

① 行政機関や地方公共団体などで、さまざまな情報の照合、転記、入力などに要している時間や労力が大幅に削減されます。複数の業務の間で連携が進み、手続きが正確でスムーズになります。

② 添付書類の削減など、行政手続が簡素化され、国民の負担が軽減します。行政機関が持っている自分の情

報の確認や、行政機関からさまざまなサービスのお知らせを受け取ることも可能になります。

③ 所得や行政サービスの受給状況を把握しやすくなり、負担を不当に免れたり、給付を不正に受けたりすることを防止するほか、本当に困っている人にきめ細かな支援を行えるようになります。



■ 番号はいつ、どのように通知されますか？

今年10月以降、住民票を有する国民の皆さま一人一人に、12桁のマイナンバーが通知されます。中长期在留者や特別永住者などの外国人も対象です。原則として、市町村から、住民票の住所宛てにマイナンバーが記載された「通知カード」が送付されます。住民票の住所と異なるところに住んでいる人はご注意ください。

マイナンバーは一生使うものです。マイナンバーが漏えいして、不正に使われる恐れがある場合を除いて、一生変更されませんので、大切にしてください。

■ どのような場面で使用することとなりますか？

来年（平成28年）1月以降、順次、社会保障、税、災害対策の行政手続でマイナンバーが必要になります。例えば、

- ① 年金を受給しようとするとき
- ② 健康保険を受給しようとするとき
- ③ 毎年6月に児童手当の現況届を出すとき
- ④ 所得税および復興特別所得税の確定申告をするとき
- ⑤ 税や社会保障の手続きで、勤務先や金融機関にマイナンバーを提示

■ 問い合わせ

マイナンバーのコールセンター（☎0570・20・0178）

地域の愛着を高めるとともに、九戸村の魅力や特産物を村外へPR、発信することを目的として、ご当地ナンバーのデザインを募集します。プロアマ問わず、どなたでもご応募ください。

■ 募集内容

- 原動機付自転車第1種、第2種、小型二輪自動車、小型特殊自動車、軽二輪自動車、九戸村オリジナルナンバープレートデザインのデザイン

■ 募集期間

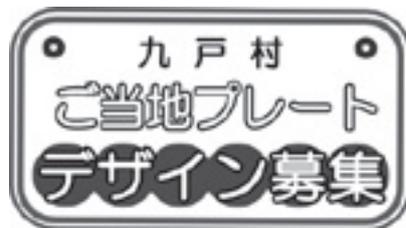
9月1日
～10月31日

■ 応募規定

九戸村にゆかりのあるもので、他者の著作権を侵害しないものに限り、詳しくは九戸村ホームページまたは、募集要項をご覧ください。

■ 応募方法

指定の応募用紙で応募してください。手書きでもバ



ソコンで作成しても構いません。

① 応募要項・応募用紙について

村ホームページからダウンロードできます。（Excel形式）また、村役場税務会計課、各支所に用紙があります。

② 提出方法

記載アドレスあ
メールまたは村役場税務会計課窓口（持参または郵送も可）にて応募
宛先メールアドレス：
s: zeimukakei@vilkunohiwate.jp
【表題に「ご当地ナンバー」と付け加えてください】
メールで提出する場合は、ファイルのサイズが4MB以下であることとします。

■ 申し込み・問い合わせ

役場税務会計課税務徴収班（☎42・2111内線233・山本）〒028-6502 九戸郡九戸村大字伊保内11-6

m u r a n o w a d a i むらのわだい

皆さんからいろいろな情報をお待ちしています。
お気軽に広報担当☎42-2111（内線168）へお寄せください。

村老人クラブ体育祭 和やかに交流楽しむ

村老人クラブ体育祭が7月16日、村体育センターで開かれました。村内9つの老人クラブが参加し、6競技において優勝を争いました。この日は連日の暑さも緩み、適温の中、多くの会員が参加し交流を深めながら和やかに競技を楽しみました。なわなないレースでは自慢の技術を披露し、手際よく縄を編んでいました。競技の結果、優勝は伊保内下、2位は荒谷、3位は江刺家下となりました。

イワナのつかみ取り 魚を追いかけて歓声

戸田元村防犯隊で8月14日、高清水橋上流の瀬月内川でイワナのつかみ取りが行われました。あいにくの小雨が降る中、地元住民や帰省客など約100人が集まり元気よく泳ぐ魚を追いかけてきました。今年のイワナは例年よりも元気がよく、つかむのに悪戦苦闘。放流した3割以下しかつかむことができず手こずっていました。それでも、魚影が見えたりイワナに触れると歓声を上げてつかみ取りを満喫していました。



ワークが競われたボール送りリレー



ピンを落とさないように慎重に運んだ、ピンつりリレー



箸使いが競われた、まめひろいりレー



街頭の人たちに明るい社会の実現を呼び掛けました

7月17日に実行委員会が啓発活動 社会を明るくしよう

社会を明るくする運動が7月17日、伊保内商店街などで行われました。市日に合わせ行われたこの日は、気温も高すぎず過ごしやすい中、実行委員9人がティッシュやチラシを配り、啓発運動を実施。「悪い事はしないで、明るい社会をつくりましょう」と街頭の人たちに呼び掛けました。その後、会員たちは伊保内高校や九戸中学校でも啓発運動を行いました。



元気なイワナを追いかける参加者たち



折爪荘夏祭り 夏夜の涼を満喫

折爪荘夏祭りが8月1日、同荘園庭で行われました。地域住民が多く集まる中、九戸福祉会職員によるソーラン節や日本民謡協会岩手九戸支部による演舞が来場者を魅了していました。この日は、九戸中学校や伊保内高校の生徒などがボランティアとして祭りを支援。出店の運営や利用者の支援に積極的に協力していました。フィナーレは輪になっての盆踊り大会。利用者や家族の皆さんが歌や太鼓に合わせて踊って楽しんでいました。豪華景品が当たるビンゴゲームや打ち上げ花火では、多くの来場者が一夜限りの真夏の涼を満喫していました。



各チーム10人が参加して、チーム



熟練の技術を見せてくれたなわなないレース

オープニングで会場を沸かせた九戸福祉会職員によるソーラン節



九戸分署員の指導を受けながら救急救命を体験する参加者

災害ボランティア講習会 万が一の対応方法学ぶ

災害ボランティア講習会が7月31日、H O Zホールで開かれました。九戸中学校から10人を含む36人が参加。特別養護老人ホーム折爪荘の和蛇田公子さんが認知症について講話をしました。その後、二戸消防署九戸分署の署員が防災について講話をしました。救急救命方法について署員から説明を受けた後、参加者全員が体験してみました。炊き出し訓練では村赤十字奉仕団の指導の下、ポリエチレン袋を使ってご飯を炊き、万が一の災害を想定し、非常時に備えた訓練を行いました。

村戦没者追悼式 平和の尊さを語り継ぐ

村戦没者追悼式が8月4日、H O Zホールで開かれました。3年に1度行われるこの式典に、遺族会など110人が出席。戦没者に追悼の意をささげるとともに、戦争の悲惨さ平和の尊さを後世に伝えることを目的に開催されている追悼式。戦後70年、村合併60周年を迎えた今年も出席者は一人一人花をささげ、戦没者を追悼し、風化させることなく、未来へ語り継いでいこうと気持ちを新たにしていました。



戦没者へ花をささげる参加者

高崎さん・村防犯協会へ表彰状



防犯功労者に表彰される
高崎信さん（中右）

7月27日、優良防犯団体に村防犯協会、防犯功労者に高崎信さんが選ばれ、東北管区防犯連絡協議会会長から表彰状が贈られました。昭和58年に長興寺防犯隊が結成された当初から高崎さんは意欲的に活動を展開。これまで32年間、地区内の防犯活動はもとより、登下校時の街頭活動を通じて児童生徒の安全確保と青少年の健全育成に貢献し表彰されました。

雨でもにぎわうオドデ盆踊り

8月14日、オドデ塾夏まつり盆踊り大会が道の駅おどりつめオドデ館前で開かれました。あいにく雨模様の中、小田代直子さんなどをゲストに迎え各種イベントなどで盛り上げました。やきとりや金魚すくいなどの出店は買物客でにぎわっていました。最後には盆踊り大会と抽選会も開かれ多くの来場者が抽選される景品に歓声を上げて喜んでいました。



雨の中、来場者を楽しませた
伊保内高校郷土芸能委員会

介護予防で願い星贈呈。



願い星が村交通安全協会（左）へ寄贈

7月27日、村介護予防教室の会員の皆さんから村交通安全協会へ手作りで作った願い星が贈られました。介護予防教室の会員の皆さんは平均年齢が高齢にもかかわらず、年間多数の活動を展開。残った画用紙などを利用し手作りで

わが家の人気者

☆1歳のお誕生日おめでとう☆



ここね
岩部 心音ちゃん

9月6日生まれ／長女／川向
(父)一雄さん(母)奈津実さん

「明るく、元気に大きくなってね！」
お父さん・お母さんより



やまと
橋本 大和くん

9月16日生まれ／長男／伊保内上
(父)義幸さん(母)宏美さん

「明るく元気でいてね」
パパ・ママより

◎10月に1歳を迎える赤ちゃんの写真を大募集！希望する人は9月10日（木）までに、写真（データも可）を広報担当（☎42-2111内線168）までお持ちください。

友達の輪 ⑥

下條道 しもじょうみち

芙美さん ふみ

33歳・江刺家上



友達の輪をつなげていこうと、自分の友人を紹介していくコーナーです。

平成17年から折爪荘（現在はおりつめの里）で明るく働いている下條道芙美さんを紹介します。

◆趣味特技は？ 小学校からやっているバレーボールが好き。

◆休みの日は？ 家族5人一緒に久慈へ釣りに行ったときが楽しかった。

◆一番の楽しみは？ 子どもの成長と、子どもがやっている野球やマラソンの応援に行くのが楽しみ。

◆将来の夢は？ 子育てが落ち着いたら主人と一緒に海外旅行に行きたい。

むらの文芸

第328回 くのへ俳句会

菅野 岑子

木もれ日のやさしさに咲く櫻草

夜べの雨置いていきたる豆の花

鶯の声正調となりしかな

植田風入れてローカルバスの来る

田村 畦畔

散髪を終えて店出る晩夏光

幾世代我が家に伝わるこの疋豆

猫じゃらし孫と遊ぶや散歩道

炎天下歩道の火照り妻見舞う

昼に寝て早朝仕事老の夏

高島ふみ女

北の友南の友も逝き晩夏

住む人の絶えて五年や花茗荷
幼き再びは来ず野のいちご
ささげ汁臥して十年ほそぼそと
投句して一安堵して盆用意

櫻庭 義也

朽ち果てのハウスに縋るささげかな

緑陰の首塚怨念秘めたまま

新緑の松川の湯の白さかな

千割れ田に慈雨のしみこむ音のして

明けきらぬ梅雨白樺の径暗し

冬部 雪女

つれづれに歳時記めくる晩夏かな

ふる里は蜻蛉とび交う浄土とも

帰省子の土産ハワイのチョコレート

芋を握る手応えしかとにわか農

むせるよな匂いと熱気草いきれ

館村 青村

元気スマイル ⑥

上柿 うえがき

義藏さん よしぞう

昭和12年9月17日生・77歳



55歳ぐらゐまで出稼ぎで稼ぎ、

現在は緊急雇用創出事業などで元気に働く上柿さんを紹介します。

◆趣味・特技は？ プロ野球や高校野球、相撲を見るのが好き。

◆毎日心掛けていることは？ 朝晩、1時間ずつ自宅周囲を散歩している。

◆一番の楽しみは？ 家庭用菜園で野菜を育てているのが楽しみ。

◆一番の思い出は？ 約40年前に自宅を新築したこと。

太陽の炸裂したる広島忌
日輪の閃光放つ長崎忌
慟哭の雨となりたる敗戦日
墓参りまなことずれば父母の顔
村長も先頭を行く村祭り

【七月席題詠より】

梅漬ける主婦五十年の手馴れ塩（雪女）

留守三日蜘蛛おおらかに棲みにけり

蜘蛛の囀を張りて餌を待つ軒の下（ふみ女）

日盛りや日に日に増ゆる探し物

ただならぬ何か起りそうこの暑さ（赤藤）

海を越え待ちに待ったる夏見舞

句友待つタオルの温り汗の嵩（義也）

追われ蟬残りのセリフ飛び乍ら

螢火や人は暮しの灯を点す（青村）

蜘蛛の巣の一夜に成りし軒端かな



学びの広場で学習支援

平成27年度「夏休み・学びの広場」が8月5日～7日までHOZホールで開かれました。夏季休業期間に、村内の児童・生徒たちに学びの場を提供するとともに、個別支援することにより学力向上を目指そうと、昨年度の冬休みから始まったこの活動。今年も伊保内高校の生徒などが学習サポーターとなり参加者の学習を支援しました。

参加した山下茜さん（伊保内小4年）は「環境も充実していて家より集中できた。勉強がはかどって良かった」と喜んでいました。友だちと一緒に参加した

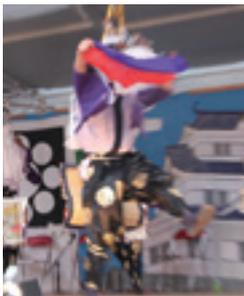


ボランティアの高校生に教わりながら学習する参加者

澤田凜さん（同小1年）は高校生のお姉さんに問題を作成してもらったの学習「分かりやすくて楽しい」と笑顔でした。

ふるさと創造館まつり

ふるさと創造館まつりが9月27日にふるさと創造館で行われます。郷土芸能の演舞や野田村からも出店しますのでぜひお越しください。



いわて国体

開催機運を盛り上げる

「わんこきょうだい」がPR

平成28年10月に開催される希望郷いわて国体



希望郷いわて国体の開催をPRする「こくっち」と「うにっち」

をみんなで盛り上げていこうと、国体マスケットキャククター「わんこきょうだい」「こくっち」「うにっち」、「そぼっち」が8月17から19日までの九戸まつりで啓発活動を行いました。

「こくっち」と「うにっち」が沿道で国体開催をPRすると、家族連れや若者たちが握手したり、記念撮影をしたり。流し踊りでは、「そ



ぼっち」が踊りに加わるなど、大活躍、大人気のわんこきょうだいでした。

わんこきょうだい沿道で国体への村民総参加を働き掛け、伊保内小学校の剣舞と流し踊りの参加者が「国体うちわ」で国体開催の機運を盛り上げる

村民総参加宣言



2016 希望郷 いわて国体

平成28年10月2日（日）ナインズ球場で軟式野球競技を開催

おそろいの「国体ポロシャツ」を着て応援！



交通安全母の会の皆さん11月12日・「目覚まし純情運転作戦」を展開した後で

「笑顔」と「若さ」で選手たちを迎えます



成人式実行委員の皆さん11月15日・平成27年度九戸村成人式で「国体うちわ」を持って

土漠の花

月村 了衛 著／幻冬社



自衛隊は何を守るために戦うのか？
ソマリアの国境付近で、墜落ヘリの捜索救助に当たっていた陸上自衛隊の精鋭たち。その野営地に命を狙われた女性が駆け込んだことから、自衛官たちの命を懸けた戦闘が始まった。

闇を照らす六つの星

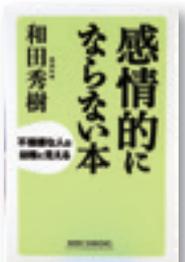
小倉 明 著／汐文社

点字は目の見えない人のための文字です。
六つの点を組み合わせることで文字や数字を表し、手で触れることで読めるようになっています。フランスで作られた点字を日本語でも使えるようにした努力の物語。



感情的にならない本

和田 秀樹 著／新講社



不機嫌な人は幼稚に見える、自分にも他人にも機嫌のいい人になる。
心の状態が青空に浮かぶ白い雲のようであったらどんなにいいでしょう。この本には感情的にならない、技術が書かれています。この本で穏やかな日々を送りましょう。

地雷をふんだゾウ

藤原 幸一 写真・文／岩崎書店

地雷とは、人間が作った地中に埋める爆弾のことです。人が踏むことで爆発し、たくさんの人たちが、足を失ったり、命を落としてきました。
そして、ゾウたちも…。今もまだ、世界中には1億個以上が地中に埋められています。



○開館時間／平日9時～19時・土日祝9時～17時
○休館日／年末年始

九 戸 中 学 校

先輩からアドバイス受ける

九戸中の3学年43人は8月7日、九戸中出身の先輩を招いて「先輩と語る会」を開きました。招待した先輩は、中野真澄さん（伊保内高校3年）、野辺地映さん（同）、荒田千尋さん（福岡高校3年）、津川梓さん（同）、大崎廉成さん（福岡工業高校3年）の5人です。



先輩からアドバイスをもらった先輩と語る会

それぞれ高校の様子を話した後、アドバイスをもらいました。

伊 保 内 高 校

学校生活を通して成長

教諭 佐久山 要

伊保内高校には、途中一年間の他校勤務を挟み、平成22年8月から現在までお世話になっていきます。この中で担任や野球部監督として多くの生徒と接してきました。

した。

野球部では「21世紀枠岩手県推薦校」「連合チームとして初の県大会勝利」など歴史に残るチームに関わったことを幸せに思います。

また、卒業した生徒たちが、消防士や警察官として地域を守るために働いていたり、それぞれの職場で頑張っている様子を聞くことも喜びの一つです。社会で

通用する人間となってくれたとうれしく思います。
最近スマートフォンなどの普及で、学校の連絡事項を聞いていなくても、帰宅後に友人へ連絡すれば確認ができます。電車を使うときもスマホが時間や経路を調べてくれます。便利ではあります。生徒たちは「話を聞くこと・我慢すること・考えること」が苦手になっっているように感じます。これからも学習や部活動を通して、社会で通用する人間に育つよう努力していきたいと思えます。

9月は健康増進普及月間

皆さんは「健康寿命」という言葉を聞いたことがありますか？介護などを受けず健康に日常生活を送れる期間を健康寿命といえます。健康寿命を延ばすためには、運動・食事・禁煙など、健康について心掛けることが大切です。健康で元気な生活をより長く送るために、普段の生活習慣を今一度振り返ってみましょう。



○身体活動をプラス10分

ウォーキングなどの運動をはじめ、掃除や草取りなど、体を動かす時間を10分増やしましょう。運動が苦手な人や時間のない人は、家事や仕事でこまめに動くことも効果的。小さな動きでも積み重ねることで健康づくりにつながります。

○毎日野菜をプラス1品

一日に必要な野菜量は350g

といわれており、これは日本人の平均摂取量に1品加えた量に相当します。まずは野菜料理を1品増やすことから始めてみましょう。また、ゆつくりよくかみ腹8分目を心掛けること、塩分や脂肪分控えめのバランスのよい食事を心掛けることも大切です。

○禁煙に挑戦

たばこはがんにかかりやすくなり、脳卒中や心臓病などのリスクを高めます。また、吸っている人だけでなく、周りの人の健康まで害します。喫煙マナーを守るのももちろん、この機会に禁煙に挑戦してみませんか？たばこは依存性が高く、なかなかやめにくいので、かかりつけ医などで禁煙治療を相談することをオススメします。

9月13日は「みんなで楽しむ健康づくり」でウォーキングや機器を使用した健康チェックを実施します。参加を希望する人は保健センターまで連絡ください。みなさんでウォーキングをしながら、楽しく健康づくりをしましょう！

(保健師 船山 信香)

国保の被保険者証を更新します

現在、みなさんが使用している国民健康保険の被保険者証の有効期限は、9月30日です。

これに伴い、10月1日から使用する新しい被保険者証を、9月下旬に「郵便」で届けます。届いたら名前などに間違いがないか確認してください。

また、有効期限が過ぎた被保険者証は回収しませんので、有効期限を過ぎたら、裁断するなど各自で責任を持って処分してください。

●カード式で一人1枚

新しい被保険者証は、これまで同様一人に1枚のカード式です。世帯主様宛ての封筒に全員分を入れて郵送します。届いたら住所、氏名、生年月日などをご確認ください。

国民健康保険被保険者証	有効期限	平成23年9月30日まで
氏名	昭和30年1月1日	性別
生年月日	昭和30年1月1日	
資格取得年月日	平成22年10月1日	
交付年月日		
世帯主氏名		
被保険者住所	石手町九戸郡九戸村	
被保険者番号	010132 九戸村	

●被保険者証は大切に

被保険者証は保険診療などを受

けるときに使用する大切なものです。もし紛失したり盗難にあったりしたときは、すぐに警察や役場の窓口へ届け出てください。

●被保険者証の裏に臓器提供意思表示欄あります

改正臓器移植法の施行を受け、国保の被保険者証の裏に臓器提供意思表示欄が設けられました。記入については、あくまで任意であり、強制するものではありません。

●正しい被保険者証で受診を

他の市町村への転出や職場の健康保険に加入したときなどは、国保の被保険者証を返していただくこととなります。

手続きが遅れ、国保の資格がないのに、国保の被保険者証で保険診療などを受けてしまう人がいますが、そのときは、国保が負担した医療費を全額返していただくことがあります。資格に異動が生じたときは、すぐに役場に届け出て、正しい被保険者証で受診しましょう。

免除された保険料の追納をおすすめ

国民年金保険料の免除（全額免除・一部免除）・若年者納付猶予・学生納付特例の承認を受けた期間がある場合、保険料を全額納めた方と比べ、年金の受け取り額が少なくなります。

しかし、免除などの承認を受けた期間の保険料は、10年以内であればさかのぼって古い月分から納める（追納）ことができます。

追納の申し込みは、役場または年金事務所でお願ひします。

〈追納に関する注意事項〉

- ① 一部免除を受けた期間は、残りの納付すべき保険料が納付されていなければ追納はできません。
- ② 免除などの承認を受けた期間の翌年度から起算して3年度目以降に追納する場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乘せされます。

消防署たより

問 二戸消防署九戸分署 ☎ 42-3119

救急講習会を受講しましょう

何の心得もなく、突然目の前の人倒れたら戸惑ってしまふのは当然です。

た応急手当を学びましょう。講習会の依頼は九戸分署まで問い合わせください。

しかし、救急講習会などで一度経験しておけば、人の命を救うための手助けは、誰にでもできることなのです。大切な命を救うため「心肺蘇生法」「AEDを使用した除細動（電気ショック）」を中心とし



村内の火災・救急（7月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
火災	0件	1件	-3件
救急	17件	169件	+13件

10月11日から20日まで全国地域安全運動

みんなであつくりよう安心の街

■全国地域安全運動

安心して暮せる地域社会の実現を図ることを目的に、10月11日から20日までの10日間、「全国地域安全運動」が実施されます。また、毎年10月11日は「安全・安心なまちづくりの日」となっています。

この機会に地域の安全・安心について考え、無理せず出来ることから取り組みましょう。

■運動の重点

- 子どもと女性の犯罪被害防止
- 特殊詐欺の被害防止
- 鍵掛けの励行
- ① 全国的に、子どもや女性が被害者となる誘拐事件や強制わいせつ事件が発生しており、県内でも声掛けやつきまといなどが発生しています。

・ 暗がりや人通りの少ない場所などで通行を避ける

・ 登下校時間帯の見守り活動によって被害を防止しましょう

② 振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺が依然として後を絶ちません。

犯人グループは息子や孫のほか、

市町村職員や銀行員などに扮し、さまざまな話を次から次へともちかけ、慌てさせ、皆さまの財産を狙ってきます。

お金の話は詐欺を疑い、支払う前に家族や警察に相談しましょう。

③ 岩手県は、平成27年上半年、鍵を掛けていない住宅に侵入されて盗難被害に遭った割合が全国ワースト1でした。

そのほか、鍵を掛けていない自転車の盗難も多発しています。「ここは大丈夫」、「少しの間だけなら大丈夫」などと油断することなく、鍵掛けに努めましょう。

村内の交通事故（7月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
人身事故	0件	2件	-1件
物損事故	7件	43件	+4件
負傷者	0人	2人	-3人
死亡者	0人	0人	±0人
飲酒運転者	0人	1人	±0人

◎ 村の交通死亡事故ゼロ日数…… 295日
(7月31日現在)



シルバー 110 番 高齢者無料相談

県高齢者総合支援センターでは9月の老人週間に合わせて、「シルバー 110 番特別相談デー」を開催します。

高齢者やその家族を対象として、法律・医療・税金・年金・介護・認知症などに関する悩みや知りたいことなど、電話や来所による相談に専門家が応じます。

■日時 9月19日(土)

午前10時～午後3時

■場所 県福祉総合相談センター
3階

■相談電話 ☎ 0120-84-8584

■相談料 無料

■問い合わせ 県高齢者総合支援センター (☎ 019-625-7490)

多重債務の悩み ご相談ください

消費生活センターでは、借金を抱え悩んでいる人の相談に無料で応じています。

■場所 二戸消費生活センター

■問い合わせ

二戸消費生活センター (☎ 23-5800)

編集後記

◆九戸まつりが終わり気温もぐっと下がり肌寒く感じる日も多くなってきました。田んぼの稲も垂れ始めいよいよ秋が深まってきました。◆秋といえばスポーツの秋。本村でもスポレクや駅伝大会が行われます。1人1つのスポーツに取り組んでみてはいかがでしょうか？(下村)

求人情報

■社会福祉法人 九戸福祉会

①介護職員(正社員以外)②九戸村③18歳以上④149,000円～177,000円⑤普通自動車免許一種、雇用期間:採用日～6カ月、試用期間6カ月、夜勤あり

■有限会社 中野葬具仏具店

①葬祭スタッフ(正社員)②九戸村③18歳以上④130,000円～200,000円⑤普通自動車免許一種、パソコン操作、試用期間3カ月

■特定非営利活動法人 ふぁーすとシート

①介護職員(正社員)②九戸村③18歳以上④123,200円⑤普通自動車免許一種、試用期間3カ月

■本宮木材 株式会社

①製材工(正社員)②一戸町③64歳以下④132,000円～220,000円⑤試用期間3カ月

■株式会社 菅文

①設備工事担当(正社員)②二戸市③59歳以下④159,200円～217,700円⑤普通自動車免許一種、試用期間3カ月

休日当番医 (9:00～17:00)

月	日	医療機関	電話
9	6	小野寺クリニック	46-2822
	13	おりそ内科循環器クリニック	22-2251
	20	浄法寺診療所	38-2021
	21	千葉耳鼻咽喉科医院	23-2009
	22	菅整形外科皮膚科クリニック	23-7311
	23	川村医院	23-3252
	27	いちのへ内科クリニック	33-2701

休日当番歯科医 (9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話
9	6	菅歯科	23-5161
	13	岩淵歯科医院	32-2238
	20	ぼっぼ歯科クリニック	31-1182
	21	ますだ歯科クリニック	26-8282
	22	沢藤歯科医院	25-4002
	23	渡辺歯科医院	23-2052
	27	窪島歯科医院	23-2425

ごみ収集日 9月

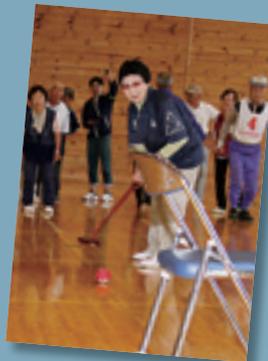
収集区域	瀬戸内/宇堂口/泥の木/平内/妻の神戸田上・下/館の下山根/荒谷/ニツ家	鹿島/伊保内上・下/川向/南田	小倉/長興寺上・下/大向/五枚橋/荒田雪屋/田代/柿の木江刺家上・下/道地丸木橋/山屋/細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
ビン・金物	9月1日(火)	9月7日(月)	9月14日(日)
空き缶	9月15日(火)	9月28日(月)	9月29日(火)
粗大ごみ			9月8日(火)
紙・プラ類	9月10日(水)	9月16日(火)	9月24日(水)

※ 指定日に、指定の袋で出しましょう。

☎ 住民生活課保健衛生班 ☎ 42-2111 内線 123

①職種②就業場所③年齢④基本給⑤資格など

◎ 8月17日現在の求人情報から掲載しています。求人に関するお問い合わせは、ハローワーク二戸(☎ 23-3341)まで。求人情報は役場口ビーでも配布しています。



人のうごき

(平成27年8月1日現在)

●人口	6,172人	(+1)
男	2,983人	(+5)
女	3,189人	(-4)
●世帯数	2,175世帯	(±0)
	(カッコ内は前月比)	
転入	9人	(62人)
転出	10人	(96人)
出生	6人	(27人)
死亡	4人	(67人)
	(カッコ内は1月からの累計)	

スナッフくのへ+



ニホンジカの情報 集めています

ニホンジカの生息域は近年、県北地域へも拡大しており、九戸村でも平成26年に葛巻町境で目撃され、本格的な進入が懸念されています。ニホンジカは雑草から農作物まで何でも食べる動物です。農業被害には水稻、飼料作物、野菜など、林業被害にはスギや広葉樹の皮はいだり新芽を食べるなどの被害を与えます。

今後、ニホンジカの侵入や被害を防ぐには、生息数や生息場所を把握し、地域全体で対策を考えることが重要になります。

そこで、ニホンジカの生息の実態を把握するため「ニホンジカに関する情報」をお寄せください。

■情報提供依頼内容

・目撃場所、日時 ・頭数 ・農林業作物への被害があればその状況

■問い合わせ 農林建設課生産振興班 (☎ 42-2111 内線 253)

ひとり親家庭の 無料法律相談会

ひとり親家庭を対象に、離婚や養育費についてなど、日常生活において困っていること、悩みなど弁護士による相談を行います。

■日時 10月22日(㊤)

午前10時～午後3時

■場所 二戸保健福祉環境センター2階 保健福祉環境部相談室

■対象 ひとり親家庭、寡婦の方

■申し込み・問い合わせ 県北広域振興局二戸保健福祉環境センター (☎ 23-9202)

飼い猫以外の猫に 餌を与えないで！

かわいそうだからと、飼い猫以外の猫に餌を与え始めると、そこに住み着いてどんどん繁殖します。

その結果→

◎生きられない子猫や処分されてしまう猫が増える

◎周辺の糞尿汚染や泣き声などで近所迷惑となる

…などの問題が発生します。

猫に餌を与えることは、その猫の飼い主になるということです。飼い主には、その猫の健康・安全管理から糞尿の始末・周辺環境への配慮などの責任が伴います。

→ 責任を持ってない餌やりはやめましょう

■問い合わせ 住民生活課保健衛生班 (☎ 42-2111 内線 123)



農業者年金 巡回相談会

岩手県農業会議とJA岩手県中央会では平成27年度農業者年金巡回相談を行います。新規加入を検討中の人、年金額や受給方法、経営移譲の仕方などを知りたい人は気軽に来場ください。

■日時 9月15日(㊤)

午前10時～正午

■場所 村山村開発センター1階 産業振興研修室

■相談員 岩手県農業会議相談員

■問い合わせ 村農業委員会事務局 (☎ 42-2111 内線 242)



勢いよくスタートを切り、高記録を目指す選手たち

自己ベストに挑戦

小中学校水泳大会

村小中学校水泳大会が8月5日、村B&G海洋センターで開かれました。真夏日となったこの日、村内5つの小学校から124人が出場。日頃練習した成果を発揮しようとする選手に競技に望んでいました。競技の結果、優勝者を紹介します。(敬称略)

【小学校・男子】

- ◎自由形▽6年50歳 中道要介(伊保内小) ▽5年50歳

小学校・男子の200メートルリレーで優勝した伊保内Aチーム



小学校・男子の200メートルリレーで優勝した伊保内Aチーム

- 日和蓮志(山根小) ▽4年以下25歳 田澤優成(山根小) ▽6年100歳 道地龍之介(江刺家小) ◎平泳ぎ▽6年50歳 川原歩士(伊保内小) ▽5年50歳 新高倉悠矢(戸田小) ▽4年以下25歳 山谷琉斗(長興寺小) ▽6年100歳 川原歩士(伊保内小) ◎背泳ぎ▽6年50歳 佐藤壮一郎(伊保内小)

- 小) ▽4年以下25歳 山下希風(戸田小) ◎バタフライ▽6年50歳 中道要介(伊保内小) ▽5年25歳 七戸駿輔(江刺家小) ◎200メートルリレー 伊保内小

【小学校・女子】

- ◎自由形▽6年50歳 坂野上彩夢(戸田小) ▽5年50歳 松本実侑(伊保内小) ▽4年以下25歳 山下茜(伊保内小) ◎平泳ぎ▽6年50歳 大崎奈生(伊保内小) ▽5年50歳 谷地海希風(戸田小) ▽4年以下25歳 山下茜(伊保内小) ▽6年100歳 山地夢久(山根小)

- ◎背泳ぎ▽6年50歳 大崎奈生(伊保内小) ▽5年50歳 関向智香(伊保内小) ▽4年以下25歳 坂本星凜(長興寺小) ◎バタフライ▽5年25歳 和田紗綺(山根小) ◎200メートルリレー 戸田小

【中学校・男子】

- ◎自由形▽100歳 坂下翔偉(2年) ◎平泳ぎ▽100歳 大崎光仁(2年)

九戸村学童相撲大会が7月31日、村相撲場で開かれました。村内4つの小学校から63人が出場。出場した選手は団体と個人の2種目において優勝を争いました。2分以上接戦を演じる好取組や女子力士が活躍する場面も多く見受けられました。各部門における上位入賞者は次の通りです。(敬称略)

女子力士も大活躍 村学童相撲大会

男子力士に負けず活躍を見せる女子力士



■団体戦

- ①長興寺小A
- ②江刺家小A
- ③伊保内小A

■個人戦

- ▽4年生の部 ①古舘愛佳(長興寺小) ②七戸和人(江刺家小) ③柴田結衣(長興寺小)
 - ▽5年生の部 ①中野感大(長興寺小) ②屋形場愛司(伊保内小) ③千葉彩愛(長興寺小)
 - ▽6年生の部 ①山下結愛(伊保内小) ②大崎可幾(長興寺小) ③山本司(伊保内小)
- 個人賞
- ▽技能賞 佐藤壮一郎(伊保内小6年) ▽殊勲賞 林童太郎(江刺家小5年) ▽敢闘賞 秋元海洲(江刺家小4年)